

福井大学 医学部医学科

高橋 晃くん (藤島高校)

アドバイザー × 合格者

～合格対談～



福井大学 医学部医学科に見事現役合格を果たした高橋くんは、高校2年の夏に河合塾マナビスに入会。河合塾マナビスでの受験生活を、アドバイザーの多田先生と振り返ってもらいました。



多田 ADV 「福井大学 医学部医学科 現役合格、本当におめでとう！」

高橋 くん 「ありがとうございます!本当に最高に嬉しいです!!」

多田 ADV 「思い起こせば、高2の夏前にマナビスに体験に来てくれましたね。」

高橋 くん 「はい。あの時はバレーボールに没頭していて、とにかく家に帰ったらダラダラと…。成績も下がっていて、学習習慣から見直さなきゃ!て思いました。」

多田 ADV 「うんうん。でも志望校への想いを自分の言葉で語ってくれたね。」

高橋 くん 「たいては勉強もしていないのに(笑)、医学部への気持ちだけはありました。」

多田 ADV 「そうでしたね(笑)。まずは学習習慣をつけるために毎日通うことを約束しました。そしてマナビスの合言葉である“高2の10月から…”

高橋 くん 「“高2の10月から受験生!”ですね。入会を決めたときからいつも多田先生がおっしゃってて。あと毎月のホームルームで、校舎長の井上先生がすごい熱量で叫んでおられました(笑)」

多田 ADV 「確かに叫んでたね(笑)。でも本当に大切な考え方で、高橋くん含め歴代の合格した先輩たちはその掛け声を体現してくれました。

ではそろそろインタビューを! 医学部合格に向けて、マナビスの活用法を教えてください。」

高橋 くん 「まず、教材の質がすごい。さらに、講師の授業がわかりやすい。

ありきたりかもしれませんが、ここに尽きます。

授業とテキストを信じて、予習・復習ともに丁寧に進めることで成績を伸ばせました。」



医学部合格に向けた河合塾の映像授業



多田 ADV 「河合塾の精鋭講師陣たちが、全力でテキストを作成し、授業に向かっています。」

高橋 くん 「その授業を、多田先生が毎月の面談で丁寧に組み立ててくれました。入会するまでは模試の判定も振るわなかった僕が、高3になってB判定もとれるようになりました。」

多田 ADV 「高橋くんは、文字通り毎日塾に来て、本気でがんばってくれていたから。」

高橋 くん 「多田先生と面談すると、不思議と焦りとか不安が消えていくんです。あと、やっぱり井上先生のホームルーム。ここでは気合いとやる気を注入されていました。」

多田 ADV 「良い役割分担でしょ(笑)。でも共通テストの自己採点を聞いたときは…驚いたね。」

高橋 くん 「正直に言えば、もうダメかな…って思いました。それで自治医科大学にもチャレンジして。」

多田 ADV 「ボーダーはやっぱり下がって。それで自治医科大学医学部も、見事に合格!!」

高橋 くん 「両方合格で、驚きの連続でした(笑)。本当にうれしいです。でも、これは僕だけの力じゃなくて、先生・友達・家族のみんなに支えられて励まされた結果です!」

多田 ADV 「お力になれて本当によかった。第一志望現役合格、本当におめでとうございます!」

最後まで共に戦ったマナビスのテキスト

高橋くん、現役合格おめでとうございます。今後はアシスタントアドバイザーとして後輩をサポートをお願いします!